



創業100周年記念事業 「スミセイきれいな地球を守り隊」運動の活動成果について

住友生命保険相互会社（社長：佐藤 義雄）は、平成19年度、創業100周年記念事業の一環として、「地球環境に配慮した活動」を重点テーマとして「スミセイきれいな地球を守り隊」運動（*）を実施しました。

この運動は、当社が「CSR経営ビジョン」の枠組みの1つとして平成18年度に制定した、「スミセイ環境方針」を踏まえて取り組んだものです。従来のスミセイ・ヒューマニー活動（*）と共に、多くの職員や家族・友人・地域の方々が参加し、「環境問題」への取り組みの輪が大きく広がりました。

* スミセイ・ヒューマニー活動と「スミセイきれいな地球を守り隊」運動について

スミセイ・ヒューマニー活動は、職員参加型の社会貢献活動です。「人間味あふれ、地域社会と調和を図れる企業でありたい」、そんな思いから「ヒューマニー（ヒューマン&ハーモニー）」を合言葉に、全国各地の所属が主体的に様々な社会貢献活動に取り組んでいます。職員自らが取り組むこの活動は平成4年度に開始して17年目を迎え、社会から高い評価を受けております。

「スミセイきれいな地球を守り隊」運動は、スミセイ・ヒューマニー活動の一環として、創業100周年の節目である平成19年度に、地球環境に配慮した活動を重点テーマとして実施したものです。

「スミセイきれいな地球を守り隊」運動の活動成果

<参加状況>

のべ3,160名の職員が参加しました。

<主な活動・取組み>

- | | | |
|----------|-------------|-------------------|
| ・地域清掃活動 | ゴミの回収(ゴミ袋) | 852袋 |
| ・環境保全間伐 | 木・竹の間伐 | 260本、ヨシ刈 約10,000本 |
| ・植樹・苗の補植 | 補植(ニッコウキスゲ) | 800株 |

各地で実施した活動は社内報にて紹介しました。(別紙2「きれいな地球を守り隊」ニュース)

平成19年度スミセイ・ヒューマニー活動全体の活動成果

<参加状況>

249活動、のべ22,358名の職員が参加しました。

北海道から沖縄まで全国各地で、約半数の職員が参加しました。

活動成果の詳細は、別紙3のとおり。

CSR経営ビジョン

住友生命は保険事業の健全な運営とその発展を通じて、豊かで明るい長寿社会の実現に貢献します。

この理念のもと、誠実な業務遂行・健全な財務基盤を通じ、お客さまをはじめとした各ステークホルダーに最も信頼・支持され、持続的・安定的に成長する会社を目指します。

- **お客さまへ**：お客さまからの信頼をあらゆる活動の起点とし、保険事業の健全な運営を通じて、一人ひとりに最適な生活保障サービスを提供します。
- **ビジネスパートナーへ**：ビジネスパートナーの信頼・支持を得て、ともに社会的責任を果たします。
- **従業員へ**：従業員一人ひとりが誇りと自信をもっていきいきと働き続けられる会社づくりに取り組みます。自由闊達でチャレンジ意欲あふれる組織風土を大切にします。
- **社会へ**：社会の一員としての役割と責任を認識し、健康で心豊かな社会づくりと地域社会・国際社会の発展に貢献します。
- **地球環境へ**：健康な暮らしを支えるため、事業活動において常に地球環境への影響に配慮し、その保護に積極的に取り組みます。

スミセイ環境方針

住友生命は地球環境の維持・保全が我々が目指す「豊かで明るい長寿社会の実現」に必要不可欠であると考えています。

当社事業の公共性や社会への責任を踏まえ「健康な暮らしを支えるため、事業活動において常に地球環境への影響に配慮し、その保護に積極的に取り組む」ことをCSR経営ビジョンに定め、日々の活動において以下の方針に従い、着実かつ持続可能な地球環境保護活動へ取り組みます。

1. 地球環境保護の大切さ、および事業活動の環境への負荷を十分に認識し、事業活動を通じた地球環境保護を推進します。
2. オフィスの省エネルギー・省資源、廃棄物のリサイクル、ならびに消耗品・什器・備品等のグリーン購入を推進します。
3. 役職員一人ひとりの環境啓発に努め、その地球環境保護活動を支援するとともに、環境面での社会貢献に積極的に取り組みます。

“きれいな地球を守り隊”ニュース

一年間で25回発刊しました。掲載した記事の中から一部を紹介します。

竹林ボランティア in 京大桂キャンパス

開催日 H19.10.28 参加者 130名
 本企画は、住友生命・京都大学・京都モデルフォレスト協会・京都府との共催。環境保全や地震時の地すべり防止を目的として「竹林を整備するボランティア」を行うとともに、竹文化の継承を目的として「竹カゴ作り」などを行いました。本活動の様子は、テレビ・新聞でも紹介されました。



荒川クリーンアップ

開催日 H19.6.30 参加者 約130名
 東京本社・江東支社(実施時)の職員および家族が参加し、江戸川区の荒川河川敷で行いました。このイベントは、荒川流域の清掃活動に取り組む「NPO 荒川クリーンエイド・フォーラム」の協力を得て実施し、ゴミ袋約120袋分のゴミを集めました。本活動の様子は新聞でも紹介されました。



「下関花いっぱい計画」への参加

実施日 H19.6.3 H19.12.2 参加者 計21名
 山口支社は、支社職員が支社ビル前の国道の花壇で「下関花いっぱい計画」に参加。この活動は、平成14年に国土交通省と山口県で締結されたボランティア・ロード協定の第一号で、下関駅から唐戸までの国道9号線沿線延長約2kmの花壇を約80の個人および企業のボランティアで花壇整備を行う活動です。



廃油リサイクル事業への協力

実施日 H19.6.13 参加者 400名
 奈良支社では、職員400名が家庭で排出された「使用済み天ぷら油」をペットボトルに詰めて持参したものを回収。回収された約100リットルの油は、リサイクル業者によってバイオディーゼル燃料に再生されます。本活動の様子は地元新聞でも紹介されました。



日光キスゲの補植

開催日 H19.10.13 参加者 27名
 栃木支社では、国の天然記念物に指定されている「日光キスゲ」のキスゲ苗を日光市霧降高原リフト事業局に寄贈し、当日27名の職員が参加して地域ボランティア団体の方々と一緒に補植を行いました。



平成19年度スミセイ・ヒューマニー活動の成果

ヒューマニーとは「人間的で温かみにあふれ (Human) 社会との調和を図る (Harmony) 企業でありたい」との気持ちを込めた造語です。

住友生命では「地域社会と調和する企業」を目指し、全国の拠点で地域活動を展開しています。皆様にご支援・ご協力賜りました本活動の平成19年度実績がまとまりましたのでご報告いたします。平成20年度も引き続きご協力よろしく申し上げます。

249 活動
のべ **22,358** 名



北海道から沖縄まで全国各地で約半数の職員が参加しております。
(平成18年度 194活動)

主な活動・取組

活動名	活動グループ数
使用済切手収集・寄贈	69
地域清掃活動	52
あしながPワーク参加	22
スポーツ大会運営補助	15
地域祭り参加	13

創業100周年記念事業



“スミセイきれいな地球を守り隊”運動の活動成果

のべ **3,160** 名の職員が参加し、各地で環境に関する活動に取り組みました。

地域清掃活動

地域の河川・海岸など、職員の仲間・家族が空き缶等のゴミを拾いました。

ゴミの回収(ゴミ袋)



852 袋

環境保全間伐

手入れがされていない暗い森林に光を入れ草木の成長を促すためのボランティア活動を行いました。

木・竹の間伐



260 本

植樹・苗の補植

環境保護のため、また、緑豊かなまちづくりの推進のために、植樹・苗の補植にも取り組みました。

植樹(ニッコウキスゲ)



800 株

その他の活動にも、たくさん取り組みました。

使用済切手回収

148 枚



お取引のある企業様等にご協力いただき、使用済み切手を回収して地元の福祉団体様へ寄贈しています。

寄付・寄贈総額

623 万円



各地のNPOや地域活動に役立てていただいております。車イスやクリスマスケーキなどもプレゼントしています。

タオル寄贈数

7,797 枚



お客さまや地域の皆様からご家庭で眠っているタオルをご寄付いただき、老人福祉施設へ寄贈する活動を行っています。

マスコミ報道回数

43 回



地域の身近な活動として各地のマスコミに取り上げていただきました。